

■徳倉小学校区 第1回きずなづくりトークの意見概要と方向性

テーマ「子供の健全育成と高齢者が安心できる地域づくりについて」(※●は市長発言)

5月23日 北上文化プラザ

発言者	現況・課題	方向性・対応策・要望
第1部「地域座談会」		
徳倉第1町内会	○スクールガードをしている。歩道が狭く危険。安心して通学できる道幅が必要。 ○子どもが生き生きして、住んでよかつたと思える町づくりが大切である。	
徳倉第3町内会	○スクールガードをしている。徳倉の中村橋に立っているが、左折車と子どもが接触するような狭さ。将来的には道路の拡幅が必要と感じる。 ○子どもたちは室内で遊んでいる。外で遊べるよう公園を整備してほしい。	
徳倉第4町内会	○スクールガードをしている。自転車が歩道を走ってくるので危ない。通行帯を設けたらどうか。	
徳倉第2町内会	○スクールガードをしている。挨拶の返事がない子がいる。挨拶できる子に悪い子はいない。	
民生委員	○ソフトボール球場が危ないということではなくなった。地域の子どもの遊び場として公園を整備したが、いつの間にかゲートボール場になってしまった。子どもはここで遊ぶと怒られてしまう。子どもとの接点がなくなってしまう。 ○子どもに挨拶すると不審者扱いされる。気軽に挨拶できる雰囲気があるといい。	
	◇子どもの健全育成について	
徳倉小学校	○毎朝、校門で挨拶している。挨拶できた子はほめるようにしている。 ○スクールガードのおかげで子どもたちは安心して登下校ができると思う。 ○5月中旬以降、毎日のように不審者の情報がある。子どもに警戒心ができてしまう。	○地域の中高生も挨拶してくれる。地域のみなさんの努力のたまもの。積み重ねが大事なので、今後も声かけをお願いしたい。

民生委員	<p>○防犯パトロールを兼ねてスクールガードをしている。定期的に通学路の点検をして欲しい。枝が飛び出ていたり、道路に穴があいていたり危険。</p> <p>○挨拶するには名前と呼ぶのが一番いいので、名前を覚えるようにしている。</p>	
環境美化推進委員	<p>○スクールガードをして、4年目になった。</p> <p>○7時～8時は通行禁止だが新しい家がたくさん建ち、許可を取らないで入ってくる車がある。止めていいのかわからず困っている。</p>	<p>○進入車には、道路標識を指差しすると効果的。標識のない箇所は市に設置申請をするべき。</p>
地域づくりコーディネーター	<p>○スクールガードをしている。</p>	<p>○市でスクールガードの講習会を行ってほしい。子どもの安全を守るのと同時にドライバーへの対応も知りたい。</p> <p>○スクールガード同士で集まる情報交換の場を設けてほしい。</p>
◇高齢者の見守りについて		
民生委員	<p>○1人暮らしの方は気が強く元気だが、一年で状況が変わる。半身不随や耳が遠いなど、色々な方がいる。</p> <p>○民生委員の調査は1年に一回なので変化に対応しにくい。</p>	
民生委員	<p>○去年から要支援者も見回っていて、各町内会にもお願いしている。○顔見知りになっておくと見守りしやすい。日ごろの挨拶が大事。</p> <p>○高齢者世帯は1人暮らし世帯の予備軍。毎年50～60件中1～2件は1人暮らしになる。</p> <p>○4カ月に一度は情報を共有できるような研修会を行っている。</p>	<p>○毎年、町内会長に高齢者への笛、祝い金が来るので、最初は必ず民生委員と回ることを徹底してほしい。協力して見守る体制づくりが必要。</p>
民生委員	<p>○民生委員9年目。日ごろから挨拶を心掛けている。挨拶は防犯に繋がる。</p>	
◇子どもと地域・高齢者とのつながりについて		
子ども会	<p>○子どもの中では不審者という言葉は大きい。親が知り合いかどうかを確認し、顔見知りでないとは挨拶しない。</p>	

	○高齢者が怪我や寝込んでいる時などにはゴミ出しを行う、なるべくカーテンを開けておいてもらうなど、組では日ごろから様子を見るよう心がけている。	
子ども会連合会	○幸原子ども会では夏休みに老人クラブとの交流がある。地域活動として廃品回収や、駆け込み 100 当番の家を訪れる活動を行っている。	
子ども会	○徳倉学区は全員自動的に子ども会に入りますが、現在 1 軒入っていない家庭がある。年会費や役員拒否が理由と思われる。家庭環境の問題もあるので強制できない。見守っている状態。	
体育振興会	○昨年の運動会で、高齢者と子どもの接点ということで大玉転がしを行った。高齢者はどこまで運動できるかに幅がある。 ○家庭の事情や仕事などで、活動に参加できない。	
第 2 部「市長との意見交換会」		
市長	<ul style="list-style-type: none"> ●スクールガードは市内で 9 校しか配置されていない。所管がどこか確認の上、全市的に組織作りに取り組んでいきたい。 ●昨年、全市的に通学路点検を行い、現在できる限りの整備を行っている。木が茂っているなどは、民事なので P T A 役員、学校役員、子ども会役員などがお願いに上がるようにしてほしい。 ●徳倉小学校区の子供会は模範的。今後も発展的に活動してほしい。 ●今年は 1 人暮らしの災害救助について民生委員に調査してもらっている。自治会と民生委員でタッグを組んで、取り組んでもらいたい。 	
子ども会連合会	○徳倉学区は子ども会に自動的に参加するが、他の地区は申請して入会する。	
消防団	○消防団は火災に特化している。災害弱者を助けにいけない。組織には限界がある。	●大災害時は自主防災会が災害弱者の救助・確認にあたる。普段からどこに誰がいるのか把握し

		てほしい
小学校PTA	<p>○徳倉子ども会は楽しく活動しているので参加しやすいと思う。子供会がどんな活動をしているか、市に知らせてはどうか。</p> <p>○挨拶に関しては学校の指導だけではなく、家庭での教育が大切。PTAを通して挨拶しやすい環境を作っていきたい。</p>	
徳倉第2町内会	<p>○町内に、全国組織のNPO団体「ナルク」がある。東北の災害地の手助け（カフェなど）や、小公園に花壇を作るなどの活動をしている。会員の手助けなどを行い、1時間1点ポイントを貯金していく仕組みを設けている。</p>	
地域づくりコーディネーター	<p>○徳倉3丁目では敬老大会時、子どもがお年寄りにプレゼントをして、とても喜んでもらえる。子ども会と高齢者がゲームを行うような場をもてたらいいい接点になるのではないかな。</p> <p>○3丁目の子はしっかり挨拶してくれる。中にはありがとうと言ってくれる子がいる。100人くらいのうち1割が挨拶出来ない所以指導をしていきたい。</p> <p>○挨拶がきずなの根源。挨拶しあうと町が元気になる。</p>	<p>●「みんなで挨拶しましょう」という看板を出してみんな挨拶をする校区にすると素晴らしい。挨拶は見守りや防犯につながる。</p>
徳倉第3町内会	<p>○老人会がモノづくりを子どもに教えるなど交流があれば、老人も元気になり、子どもも優しくなると思う。</p> <p>○老人にとって、ついの住みかとなるようないい街をつくっていきたい。</p>	
老人クラブ	<p>○老人という名称でも気持ちは若い。</p> <p>○老人クラブに入っていない人が心配。</p> <p>○7月から8月にかけて子どもと接する機会を作るようにしている。補助金も出されている。輪投げ大会、グラウンドゴルフ大会など地元の人と交流を持つようにしている。</p>	<p>●引きこもらない様にすることが大切。</p>
民生委員	<p>○子どもと高齢者のきずなづくりにとって、公園を使用中だから出て行ってではなく、一緒に行くような考え方が大事。</p>	<p>●町内には一緒に行くところもある。スポーツを3世代でやるような取組はないか。</p>

<p>体育振興会</p>	<p>○行事案内は回覧版で告知をしているので、参加してくれれば交流はできるが、子ども会やPTAと違い、老人会の情報がないので連絡できない。</p> <p>○徳倉体育振興会のメンバーはみな若く仕事をしているので、なかなか会合に出られない現状がある。</p>	<p>●体育委員は町内の会合に出て連絡を取り合うなど、協力して欲しい。</p> <p>●お年寄りと子供とで行うイベントをアピールすることが大事。</p>
<p>幸原町自治会</p>	<p>○子どもたちが遊ぶ広場がない。市の方で2つくらい大きな広場を作ってほしい。</p> <p>○富士山が世界遺産になるということで、富士山をきれいに見られる公園などを整備したらいいのではないか。</p>	<p>●公園は土地がないのとお金がかかるので難しい。茶臼山、向山古墳群は大変いい富士山ビュースポットなので活用していく。</p> <p>●議論を深めて、みんなが徳倉小校区に住んでよかったと思える町づくりをしてほしい。</p>